文化結社トカラ塾
CULTURAL ASSOCIATION TOKARAJUKU

個人生活史研究と稲垣尚友氏

―民間学について―

□生活史研究は、社会学、文化人類学、オーラル・ヒストリー研究、臨床心理学など様々な領域と重なりながら、インタビューなどの質的調査法によって、対象者を浮き彫りにしようとしてきた。都市・地域とか、家族とか社会問題などへの関心ももちろんあるが、中心は、ある個人の生き方や生きてきた経験そのものである。

□稲垣尚友さんは、トカラ諸島、平島での生活経験を通して、「人への関心」を持続し続け、人間の「おもしろさ」を表現してきた。しかも、ご自身の生活史が刻み込まれた人間観察である。

□私は、稲垣尚友さんの「学問」「生き方」に日本の「民間学」の系譜をしっかり見ることが出来ると思う。

□その点を中心にお話してみたい。

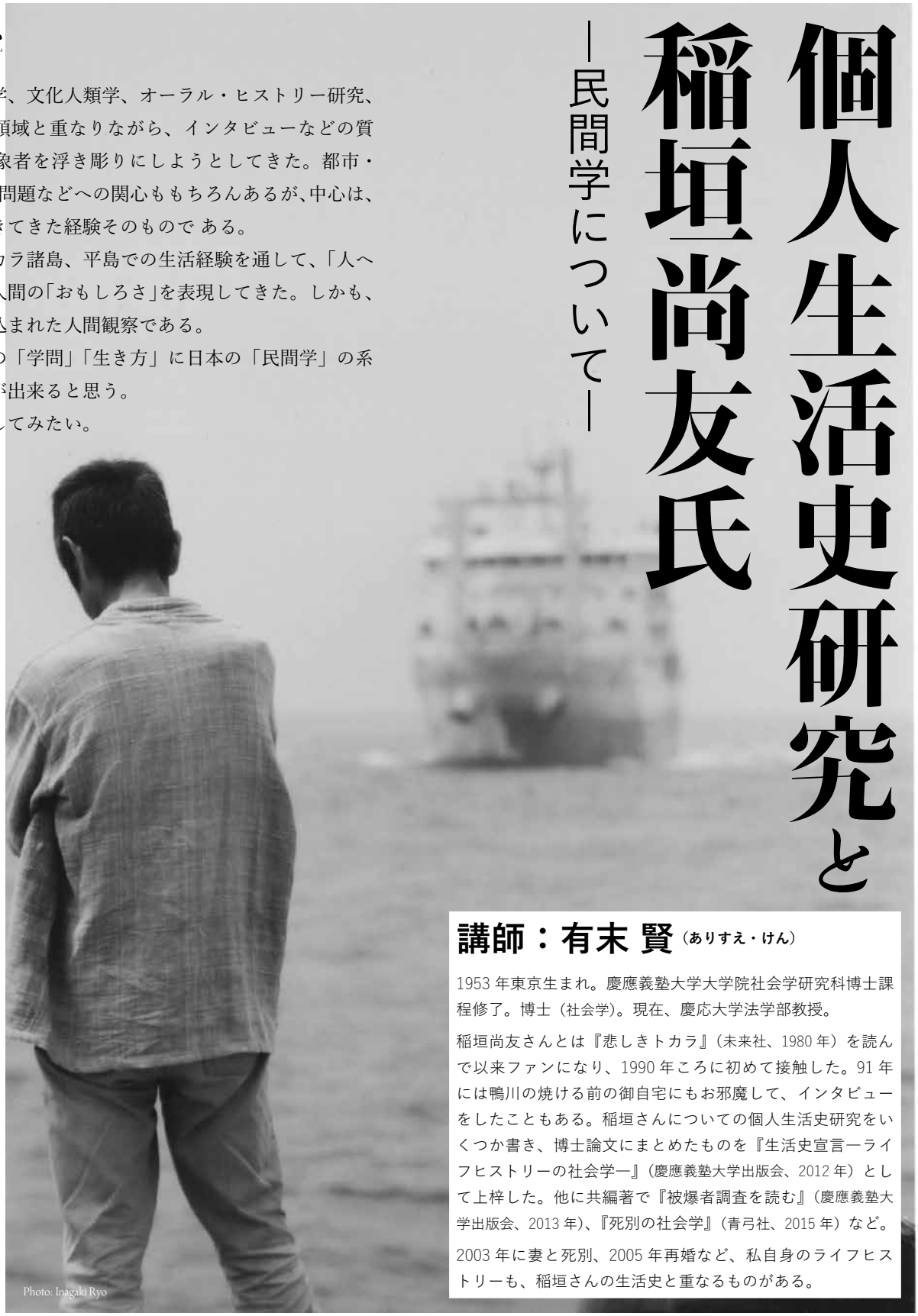
Photo: Inagaki Ryo

開催日時

第38回南島学らいぶとーく

2015年10月31日(土)

午後2時～4時

講師：有末 賢（ありすえ・けん）

1953年東京生まれ。慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程修了。博士（社会学）。現在、慶応大学法学部教授。

稲垣尚友さんとは『悲しきトカラ』（未来社、1980年）を読んで以来ファンになり、1990年ころに初めて接触した。91年には鴨川の焼ける前の御自宅にもお邪魔して、インタビューをしたこともある。稲垣さんについての個人生活史研究をいくつか書き、博士論文にまとめたものを『生活史宣言―ライフヒストリーの社会学―』（慶應義塾大学出版会、2012年）として上梓した。他に共編著で『被爆者調査を読む』（慶應義塾大学出版会、2013年）、『死別の社会学』（青弓社、2015年）など。

2003年に妻と死別、2005年再婚など、私自身のライフヒストリーも、稲垣さんの生活史と重なるものがある。

会費	講演：持てる者は持てるだけ（カンパ制）／懇親会：2500円前後
場所	武蔵野市御殿山コミュニティセンター第1会議室（1F） 東京都武蔵野市御殿山1-5-11／吉祥寺南口（JR中央線・井の頭線）徒歩3分　**※今回は会場が変更になりました！**
参加連絡	050-7542-2018（稲垣一雄） info@tokarajuku.sakura.ne.jp ※懇親会のみ参加の方は上記アドレスにご連絡ください。
主催	文化結社トカラ塾(http://www.tokarajuku.sakura.ne.jp/)